ネットワークカメラモニタリングユニット

SiView3

取り扱い説明書

Ver. 1.19.0424

NetCam Systems Corp.

株式会社ネットカムシステムズ

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

はじめに ..... － 3 －
安全上のご注意 ..... － 3 －
3.1 起動方法 ..... - 6 -
3.2 画面構成 ..... - 7 -
3.3 運用前の注意点・制限事項 ..... - 8 -
3.4 基本設定 ..... - 9 -
3.4.1 カメラ設定 ..... - 9 -
3.4.2 表示設定 ..... - 14 -
3.5 ライブ画面 ..... - 15 -
3.5.1 画面設定 ..... - 16 -
3.5.2 分割画面へのカメラ割当て ..... - 17 -
3.5.3 カメラ画面簡易操作 ..... - 18 -
3.5.4 カメラ操作 ..... - 20 -
3.5.5 画面切り替え ..... - 21 -
3.6 その他 ..... - 22 -
3.6.1 設定画面 ..... - 22 -
3.6.2 ネットワーク設定 ..... - 23 -
3.6.3 電源ボタン設定 ..... - 27 -
3.6.4 プログラムアップデート ..... - 30 -
3.7 終了方法 ..... - 36 -

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

※本取り扱い説明書では、SiView / SiView2 / SiView3 製品に共通する内容には SiView という表記を使用しています。間違いではございませんので、予めご了承下さい。

はじめに

この度は、株式会社ネットカムシステムズ社製ネットワークカメラモニタリングユニット「SiView」を御利用頂き、誠にありがとうございます。本製品は、簡単な構成でモニタリングシステムを構築したいというお客さまの要望により誕生したモニタリングユニットです。ネットワークカメラの映像をモニターへ表示させるためにはパソコンや表示ソフトが必要ですが、SiView があれば簡単にモニタリングできます。

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

・この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

・内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

人が死亡または負傷を負うおそれがある内容を示しています。

異物を入れない
・通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。
電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く
・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない
・火災・感電の原因となります。
電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない
・電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。
本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない
・内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。
不安定な場所に置かない
・落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない
・水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。
台所や屋外など、PC に水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない
・火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
電源コードに重いものを載せない
・火災・感電の原因となります。

本機を風呂やシャワー室のような湿気の多いところで使用しない
・火災・感電の原因となります。
落としたり、ケースを破損したときは、電源プラグを抜く
・そのまま使用すると・火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。
煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く
・異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。
修理を販売店に依頼してください。
・お客様自身による修理は絶対におやめください。
内部に水や異物、またはた虫などが入ったときは、電源プラグを抜く
・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。
雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない
・感電の原因となります。
使用中に本機を布や布団などで覆ったり包んだりしない
・熱がこもって、火災の原因になります。
異常に温度が高くなるところには置かない
・特に真夏の車内や車のトランクの中は、想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。
本機を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する。
・長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。特に肌の弱い方はご注意ください。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

免責事項
お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない
・通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
重いものを置いたり、上に乗ったりしない
・倒れたり、落下してけがの原因のなることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。
通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
・内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。
お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
・感電や火災の原因となることがあります。
移動させるときは、接続されている線などをすべて外す
・接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。
ぬれた手でコンセントに触れたり、電源プラグを抜き差ししない
・感電の原因となります。
電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない
・発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。
電源プラグは確実に差し込む
・電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
・電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
タコ足配線をしない
・火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない
・電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。
湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス（H2S、SO2）が大気中に含まれる温泉地などには設置しない。
・火災・感電の原因となることがあります。
・大気中に含まれる硫化ガス（H2S、SO2）に長時間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となりことがあります。
健康のために、次のことをお守りください
・この製品を使用しているときに体の疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
・ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

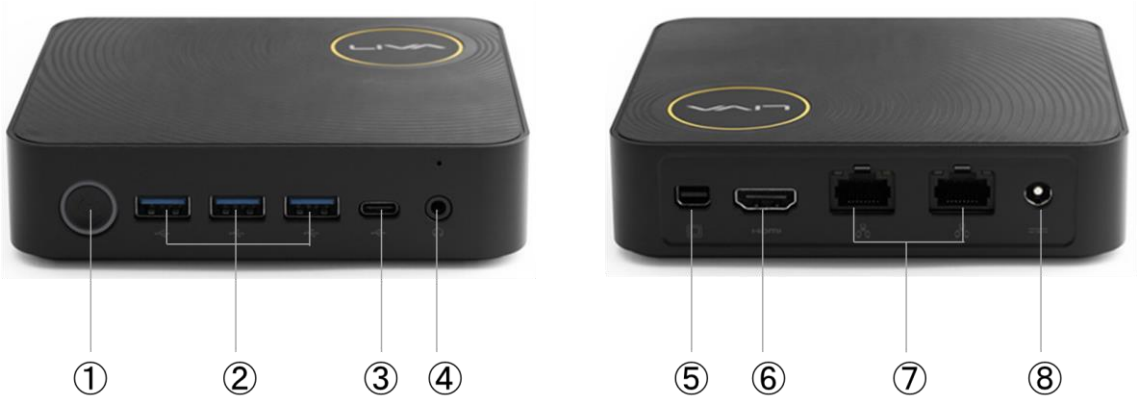
・使用上の注意

守っていただきたいこと
ケースのお手入れのしかた
・汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。
　ベンジン、シンナーなどで拭いたり、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、塗料がはげたり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
・硬い布で拭いたり、強くこすったりるすと、ケースの表面に傷がつきます。
・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
ステッカーやテープなどを貼らないでください
・ケースの変色や傷の原因となることがあります。
損害について
・お客さま、または第三者利用によるこの製品の誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、この製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
設置時に関して
・本体は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
・本体の電源ボタンで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。
・本体の左右には、それぞれ 10cm 以上のスペースを開けて設置してください。
長期間ご使用にならないとき
・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。
・長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用が制限されている場所
・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。
電磁波妨害に注意してください
・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります
使用温度について
・周囲温度は 0℃～40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。
結露（つゆつき）について
・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。
・本機を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温をあげたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。
急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください
・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。
雨天・降雪中でのご使用の場合
・雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。
直射日光・熱気は避けてください
・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、ケースが変形・
　変色したり、故障の原因となることがあります。
・本体や電池などの部品を、直射日光が当たる場所にさらしたり、火や熱器具などの
　近くに置かないでください。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

本体各部の名称



①電源ボタン	本体の電源をON/OFFします。
②USB3.0ポート	USB3.0機器を接続するポートです。 ※USB3.0コネクタは上下の形状が異なりますので注意して接続します。 USB2.0以下の規格の互換性がありますが、通信速度は機器側によります。
③USB3.0ポート　Type-C	USB3.0機器を接続するポートです。 上下左右の区別がないコネクタです。
④コンボオーディオ端子	Φ3.5mm4極、音声出力とマイク入力のミニジャックです。 ※このジャックはiPhoneなどで使用している、CTIA（Cellular Telephone Industry Association）規格対応です。 モノラルプラグ、ステレオプラグのスピーカーにも対応しております。
⑤mDPポート	mDP（Mini DisplayPort）対応のモニタに接続するポートです。 ※mDPコネクタは上下形状が異なりますので注意して接続します。
⑥HDMIポート	HDMI対応のモニタに接続するポートです。 ※HDMIコネクタは上下形状が異なりますので注意して接続します。
⑦LANポート	LANケーブルに接続するポートです。 ※LANコネクタは上下形状が異なりますので注意して接続します。
⑧電源端子	専用のACアダプタの電源を接続する端子です。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3. 使用方法

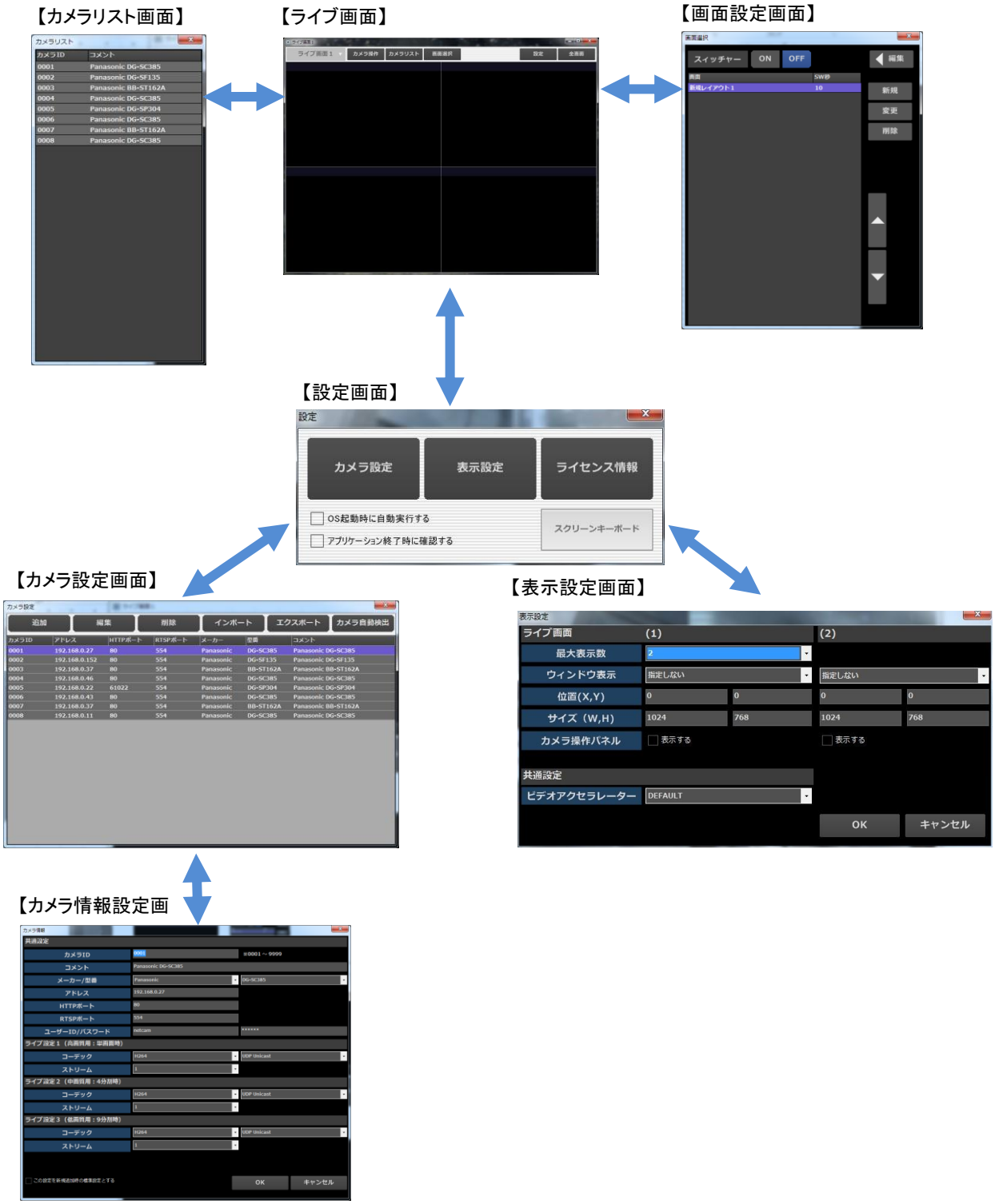
3.1 起動方法

本システムは、電源投入後自動的に起動します。
また、設定により自動起動しないようにすることもできます。
その場合は、デスクトップ上の「SiView」アイコンをダブルクリックして起動します。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.2 画面構成

SiView 起動後、「ライブ画面」が表示されます。



Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.3 運用前の注意点・制限事項

■モニター解像度について
SXGA（1280×1024）以上のモニターが必要です。

■分割表示数について
本製品は一度に最大で 9 分割の映像表示が可能です。
デュアルモニターで表示を行う場合、モニター1・モニター2ともに最大で 4 分割表示まででご利用ください。
＊各モニターで 9 分割表示の設定は可能ですが、動作保証外となります。

■画質とフレームレートについて
映像の解像度によって表示できる最大フレームレートが決まっています。

下記表を参考に、表示設定を行なって下さい。
表示最大フレームレートは、映像の分割表示を行なった際に各カメラに設定したフレームレートを合算したものになります。

使用解像度	表示最大フレームレート
VGA（640*480）	合計　最大 60FPS
1.3M（1280*720）	合計　最大 30FPS
FullHD（1920*1080）	最大 15FPS ＊単画面のみの出力をサポート

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

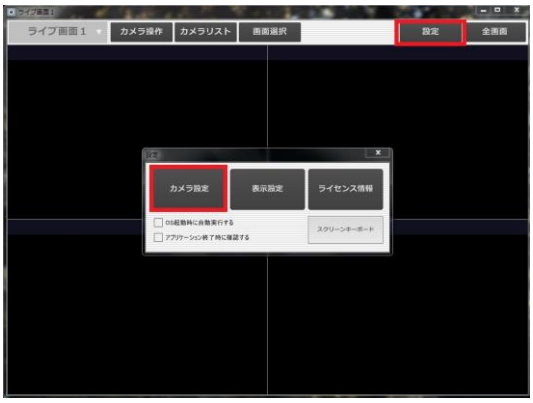
3.4 基本設定

すべての操作は、ライブ画面から開始します。
はじめて本製品を起動した時は、なにも登録されていない状態です。
本マニュアルを順番どおりに目を通していくとスムーズにご利用できます。

3.4.1 カメラ設定

ネットワークカメラに接続するための基本設定を行います。
「設定」→「カメラ設定」を選択します。

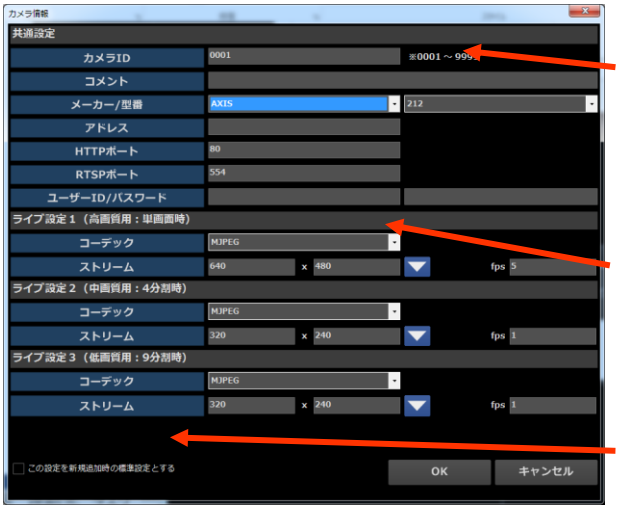
ネットワークカメラに接続するための基本設定を行います。



- 「ライブ画面」→「設定」→「カメラ設定」と選択します。

- 「追加」ボタンをクリックします。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.



- カメラ情報を入力します。

カメラ ID は、0001～9999 の値を設定します。コメントは、カメラを識別する際に利用しますので、わかりやすい名称（設置場所など）を登録するようにして下さい。

ライブ表示フォーマットを設定します。ライブ画面の表示レイアウトに応じて高画質用／中画質用／低画質用が自動的に選択されます。

（→参照：カメラ設定例）

他のカメラも同じ設定を使う場合は、「この設定を新規追加時の標準設定とする」にチェックを入れておくと便利です。

- 上記を繰り返してカメラを登録します。

既存の設定を編集する場合は「編集」、削除する場合は「削除」から行えます。

カメラを選択して「ブラウザ表示」ボタンを押すと、カメラへブラウザで直接アクセスできます。

- カメラの自動追加を行うとこができます。
- 「カメラ自動設定」ボタンを押下します。

※カメラ機種によっては検出されないものや型番が実際のものと異なる場合がございます。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

➢ 「検索」ボタンを押下します。

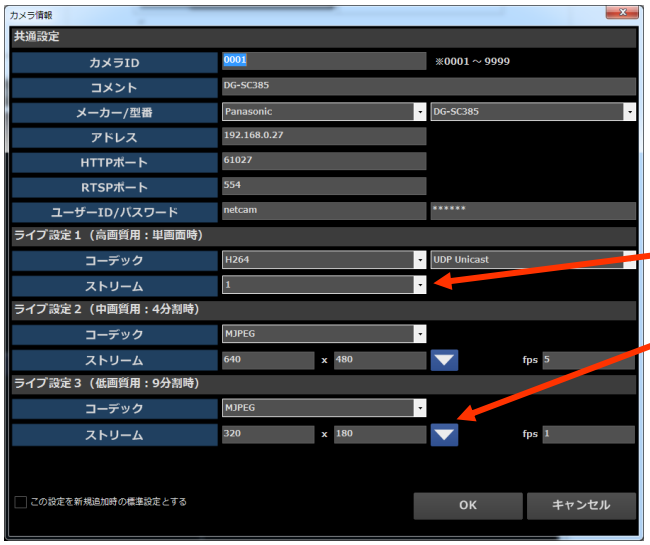
➢ 検出されたカメラ一覧が表示されます。

➢ 登録したいカメラを選択し、「追加」ボタンを押下します。

➢ カメラ設定が登録されます。

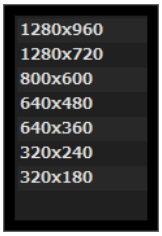
➢ カメラ自動検出で登録したカメラは、「アドレス」、「HTTP ポート」、「メーカー」、「型番」が自動的に設定されます。
「編集」ボタンを押下して、その他のカメラ情報を設定してください。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.



ストリームが選択式になっている場合、選択されているコーデックは、カメラ側のストリーム設定に依存します。このような場合は、カメラ側でストリーム設定を行った後、ストリーム番号を指定します。

ストリームが直接入力できる形式になっている場合は、任意の値を入力します。ただし、カメラがサポートしていない値の場合はエラーとなります。下向きの矢印▽を押すと、サポートしている解像度がリスト表示されます。



※登録・編集した内容は、設定画面終了時に反映されます。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

カメラ設定例

最近のネットワークカメラでは、画像を表示する際の通信プロトコルや映像コーデックを選択できるものが多数あります。大きく分けると、HTTP プロトコルで MJPEG 画像を扱うものと、RTSP プロトコルで H.264 画像を扱うものになります。それぞれ特徴があるので運用に合わせて選択するようにしてください。

＜MJPEG コーデック＞

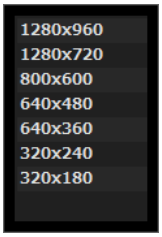
JPEG 静止画を連続で表示するアニメのよう。フレーム間依存がないため、画質も良く CPU 負荷も軽いが、データ量が多いため通信帯域を多く必要とします。

＜H.264 コーデック＞

次世代動画圧縮技術の一つで、画質を損なうことなく、MJPEG と比べて 80%以上圧縮が可能です。CPU 負荷が高いため、より高性能なカメラと PC が必要となります。

ストリームが選択式になっている場合、選択されているコーデックは、カメラ側のストリーム設定に依存します。このような場合は、カメラ側でストリーム設定を行った後、ストリーム番号を指定します。

ストリームが直接入力できる形式になっている場合は、任意の値を入力します。ただし、カメラがサポートしていない値の場合はエラーとなります。下向きの矢印▽を押すと、サポートしている解像度がリスト表示されます。

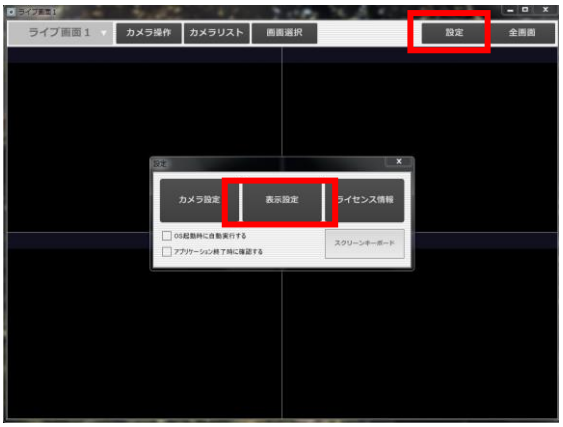


高画質の表示設定をしているとライブ分割数によっては動作が遅くなったりすることがあります。その場合は、単画面表示時と分割画面表示時で画質を変えるなどの調整が必要となることがあります。例えば、単画面はH.264 高画質ストリーム、分割画面はMJPEG低画質ストリームなど。

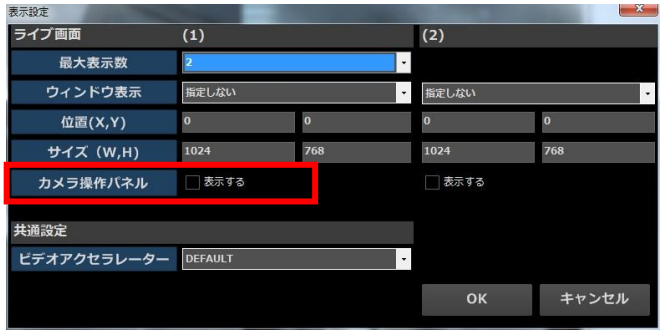
Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.4.2 表示設定

ライブ画面の表示に関する設定を行えます。



- 「トップメニュー」→「設定」→「表示設定」と選択します。



- ライブ画面の表示設定を行います。

  ライブ画面は最大 2 面まで表示できます。

  （左図はライブ 2 画面表示の場合）

  ウィンドウの表示位置や表示方法の設定が可能です。デュアルモニタ環境で使用する場合に、表示位置を固定できます。
- カメラ操作パネル　表示するをチェックすると、ライブ画面起動時に操作パネルが表示され、 かつ、クリックセンタリング＆ホィールズームが ON になります。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.5 ライブ画面

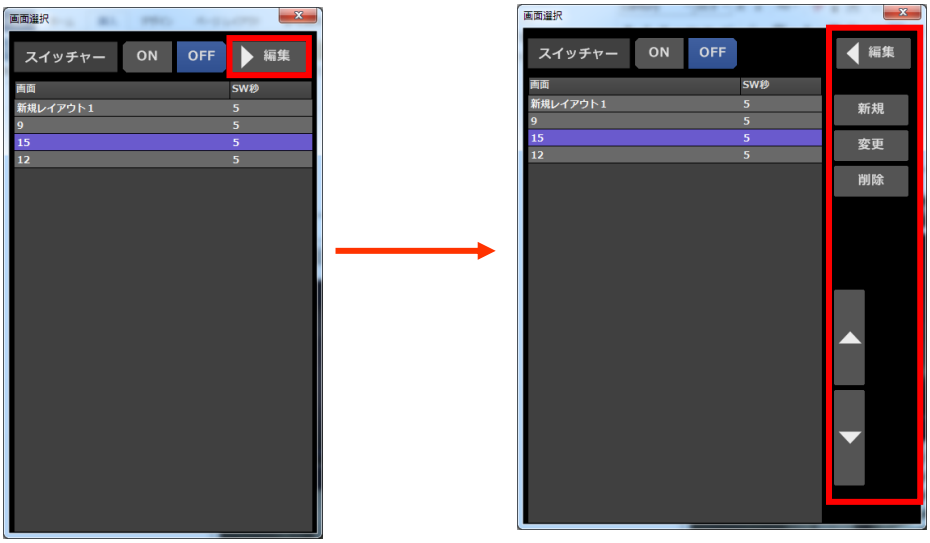
「トップメニュー」→「ライブ」と選択すると、ライブ画面が表示されます。

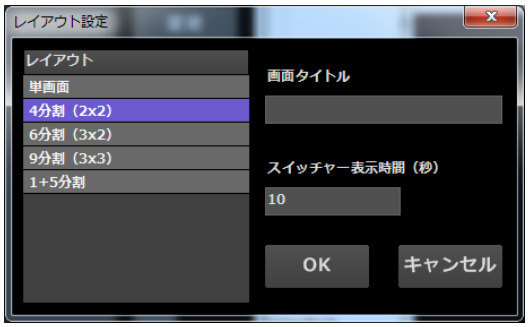
① カメラコントロールウィンドウを呼び出します。
② カメラリストを呼び出します。
③ 画面選択ウィンドウを呼び出します。
④ 設定画面を表示します。
⑤ ライブ画面を全画面表示します。全画面表示から戻るには「ESC」キーを押します。
⑥ カメラ ID、コメントを表示します。
⑦ 単画面と分割画面の表示切り替えを行います。
⑧ 右クリックメニューから、カメラの簡易操作を行うことができます。
⑨ クリックすることで表示メニューを出します。（P18～19 に詳細があります）

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

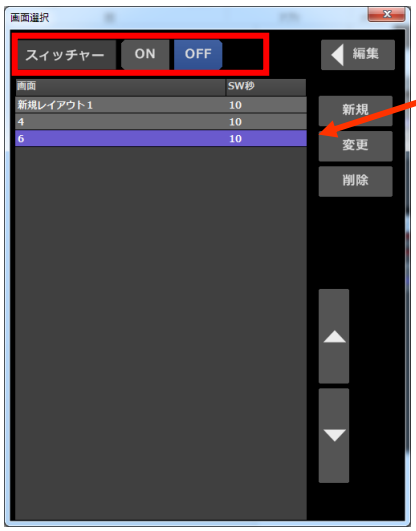
3.5.1 画面設定

「画面選択」ボタンを押すと、下図のウィンドウが表示されます。最初は 12 分割(4x3)画面が登録されています。他の画面を登録したい場合、「編集」ボタンを押します。





➢ 「新規」、「変更」ボタンで画面の分割数、画面タイトル、スィッチャー表示時間を設定できます。



➢ 登録されている画面をリスト上で選択すると、ライブ画面の表示がリアルタイムで切り替わります。
登録されている画面を、指定時間で自動的に切り替えたい場合は、「スィッチャー」を「ON」に設定すると、「SW 秒」に設定してある秒数で次の画面へ切り替わります。作業が完了したらウィンドウを閉じます。

※スィッチャーON 時にはカメラ操作などができなくなります。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.5.2 分割画面へのカメラ割当て

「カメラリスト」ボタンを押して、下図のウィンドウを呼び出します。

登録されているカメラ一覧が表示されます。

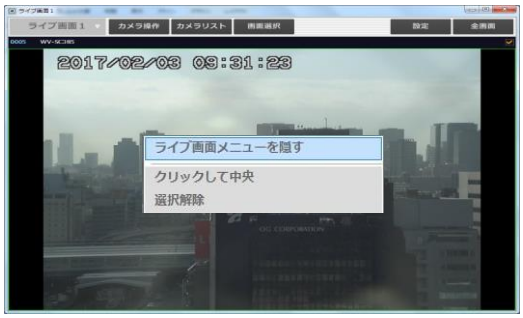
- カメラを割付したいウィンドウにドラッグ＆ドロップします。

- 割付を解除したい場合は、カメラ部分をマウス右クリックします。「このカメラをライブ画面から削除」メニューが表示されるので選択します。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.5.3 カメラ画面簡易操作

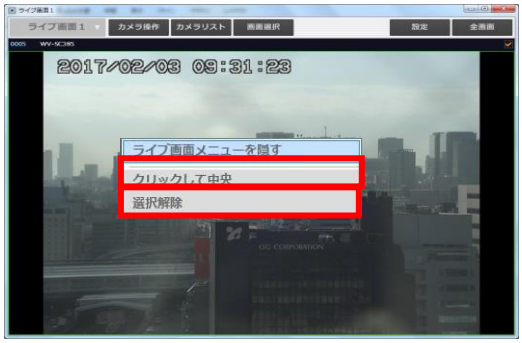
右クリックメニューから、カメラ画面簡易操作を行えます。



- 操作したいカメラ部分をマウス右クリックします。メニューが表示されます。

- 「ライブ画面メニューを隠す」を選択し、画面上部のメニューバーを非表示とします。

- 「ライブ画面メニューを表示する」を選択して、再度メニューバーを表示します。

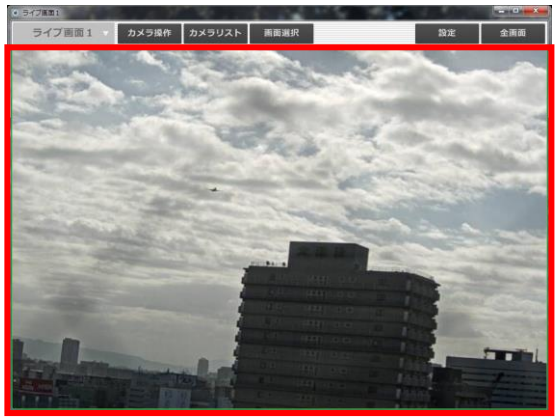


- 「クリックして中央」を選択すると、クリックした部分を中心としてカメラが移動します。
  ※カメラ機種によってはメニュー表示されないものがあります。
- 「選択解除」を選択すると、カメラ選択が解除されます。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

- ライブ画面をクリックします。
- 「カメラタイトルを隠す」を選択すると、カメラ画面上部のタイトルバー（赤枠で囲まれている部分）を非表示とします。
- 「カメラタイトルを表示する」を選択して、再度タイトルバーを表示します。

- 「画面フィット」を選択して、画面フィット表示とします。



- 「画面フィットを解除」を選択し、原寸大のカメラ画像を表示します。
- 「このカメラをライブ画面から削除」を選択すると、カメラ割付けを解除します。

- 再割り当てする場合、カメラリストから割当てしなおして下さい。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.5.4 カメラ操作

「カメラ操作」ボタンを押すと、画面左にカメラ操作ウィンドウが表示されます。

ボタンが暗くなっていて押せない場合は、そのカメラでは使用できない機能です。

プリセットボタン

カメラに登録されているプリセット呼び出しを行います。（登録はカメラ側で行います）

ズームボタン

カメラのズームを制御します。

－　：画像を拡大します。

RESET ：初期位置に戻します。

＋　：画像を縮小します。

白黒切替ボタン

AUTO　：白黒切替を自動で行います。

カラー：常時カラー表示します。

白黒　：常時白黒で表示します。

カメラ方向を制御します。

ホームポジションへ移動します。

フォーカスボタン

AUTO　：フォーカスを自動で合わせます。

Near　：フォーカスを近くに合わせます。

Far　：フォーカスを遠くに合わせます。

音声ボタン

出力／ボリュームを制御します。

※　カメラ機種によっては、操作できない機能がある場合があります。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.5.5 画面切り替え

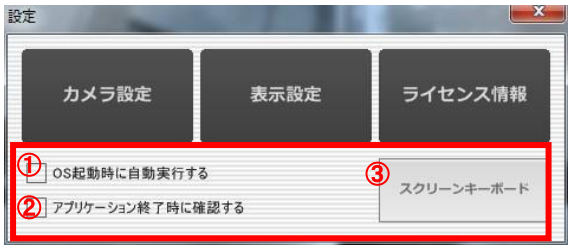
分割画面を見ているときに、単画面で大きくしてみたい場合、各画像の右上にある■ボタンを押します。逆に元の分割画面に戻るには、□ボタンを押します。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.6 その他

3.6.1 設定画面

設定画面下部の設定内容は以下の通りとなります。



①	OS 起動時に自動実行する	OS 起動時、自動的に SiView が起動されます。(推奨設定)
②	アプリケーション終了時に確認する	終了時に確認を行うダイアログを表示します。 本機能を ON にした場合、電源シャットダウン時に自動終了できなくなります。 自動終了する場合は、本機能は OFF にしてご利用ください。
③	スクリーンキーボード	OS 付属のスクリーンキーボードを表示します。 マウスのみで操作したい場合などにご活用ください。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

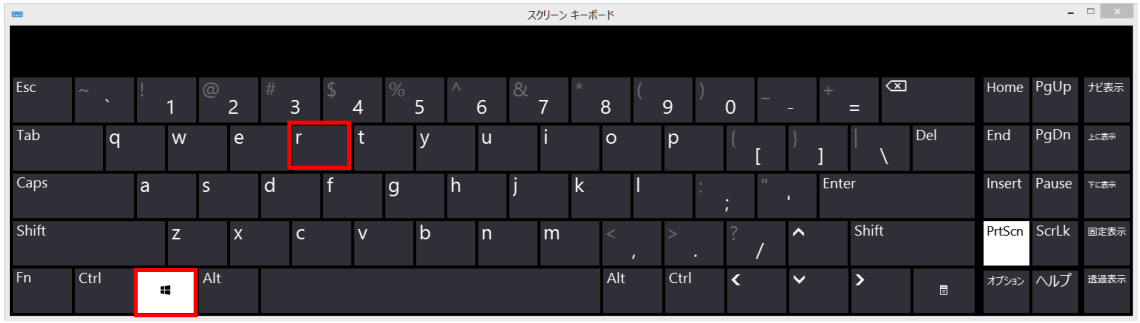
3.6.2 ネットワーク設定

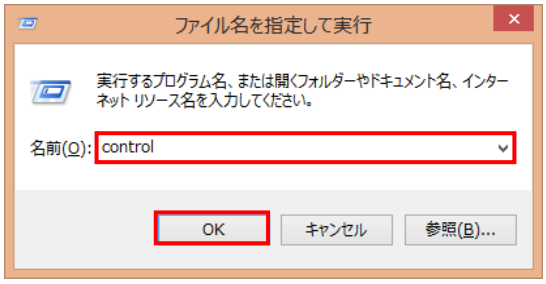
本製品は自動的にネットワークアドレスを取得します。

ネットワーク設定を手動で行う場合、以下の手順で実施します。

Step1.「コントロールパネル」を表示します

以下の手順が便利です。

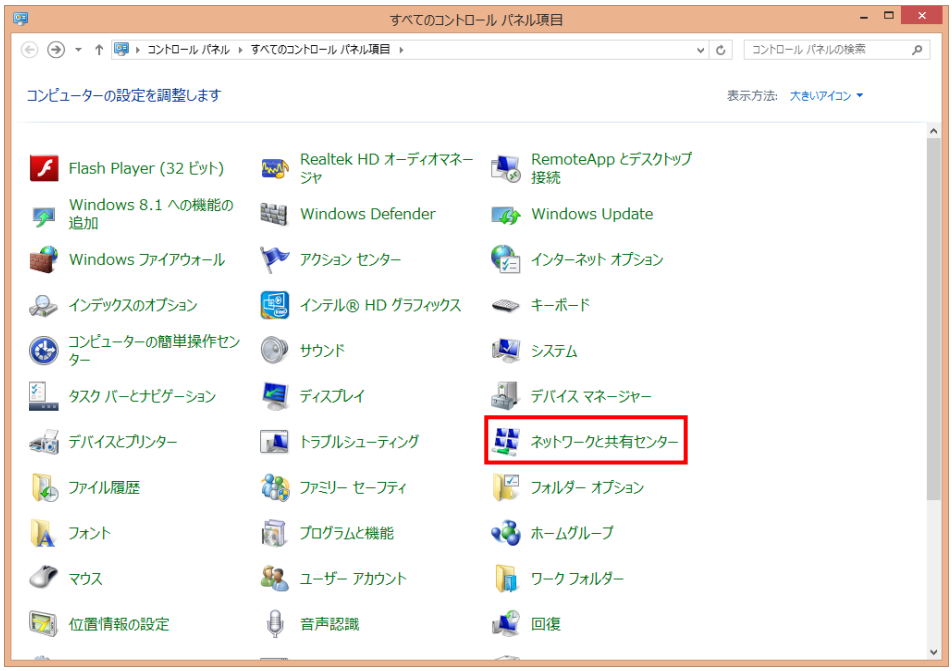




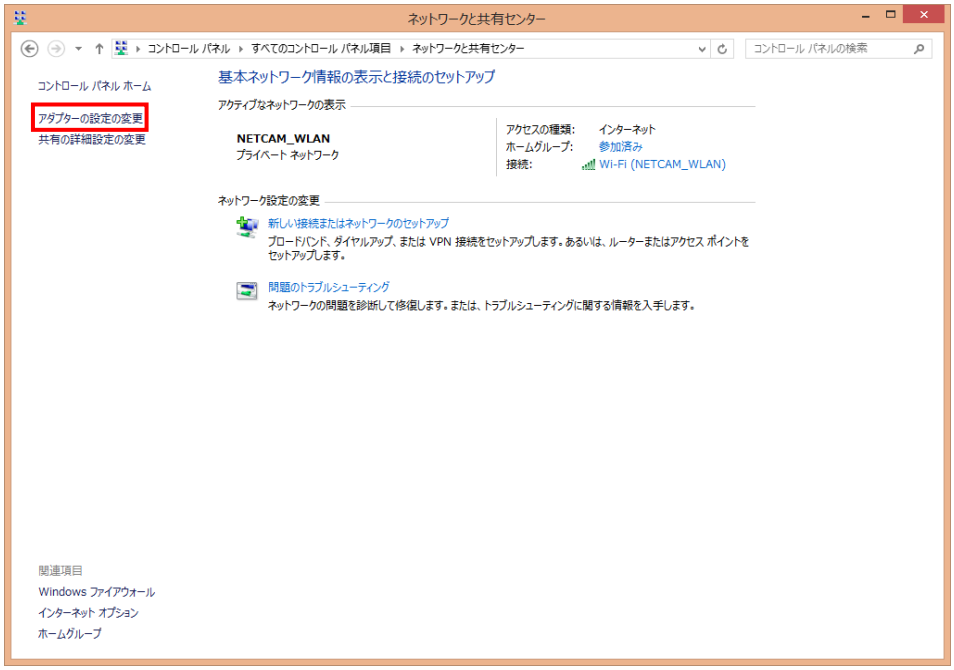
1. 「Windows」キー＋「R」キーを同時に押します。
2. 「ファイル名を指定して実行」画面の「名前」に「control」と入力します。
3. 「OK」をクリックします。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

Step2.「すべてのコントロールパネル項目」画面から「ネットワークと共有センター」を選択します。



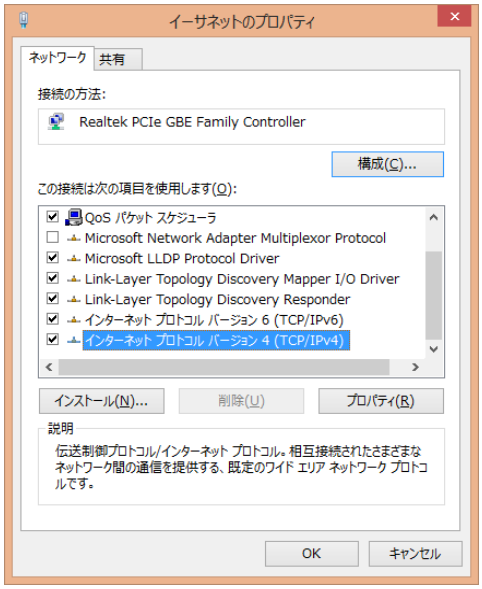
Step3.「ネットワークと共有センター」の画面で、画面左側のタスクペインから「アダプターの設定の変更」を選択します



Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

Step4.「ネットワーク接続」の画面で、変更したいネットワークアダプタのアイコンを右クリックして、
表示されたメニューから「プロパティ」を選択します

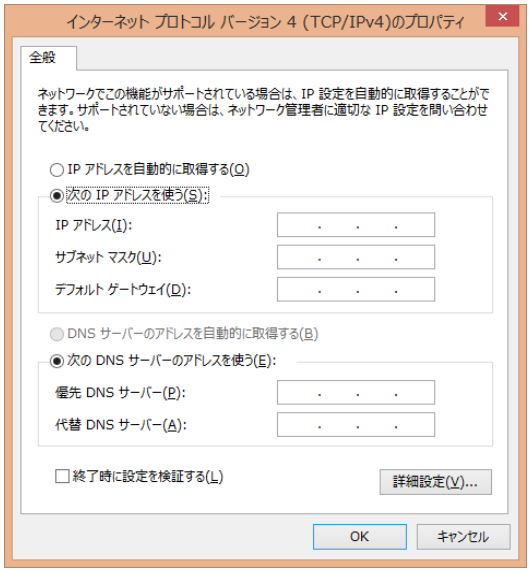
Step5.「イーサネットのプロパティ」画面の「ネットワーク」タブで、以下のように設定します



「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」をチェックし、
選択した状態でプロパティをクリックします。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

Step6.「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」の画面で、「全般」タブを選択し、以下のように設定します。



「次の IP アドレスを使う」を選択し、設定を入力します。

「次の DNS サーバーのアドレスを使う」を選択し、設定を入力します。

設定が完了しましたら、「OK」を選択して画面を閉じます。

以上でネットワーク設定は完了です。

「イーサネットのプロパティ」画面、「ネットワーク接続」画面を閉じてください。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

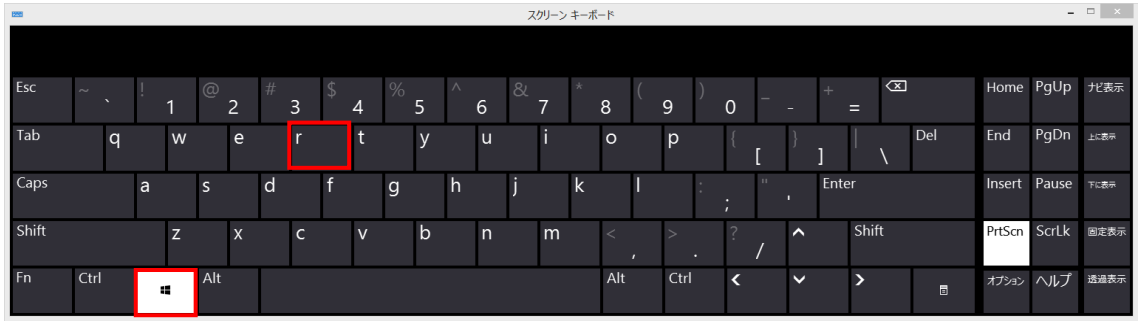
3.6.3 電源ボタン設定

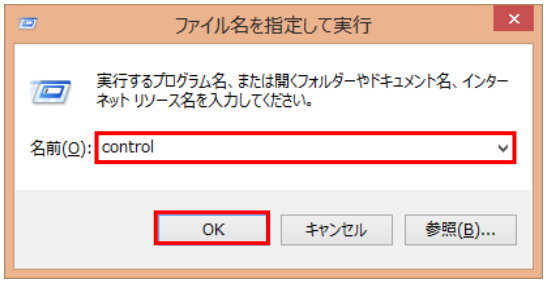
本製品は起動中に電源ボタンを押すと自動的にシャットダウンします。

電源ボタンを押してもシャットダウンさせたくない場合、以下の手順で実施します。

Step1.「コントロールパネル」を表示します

以下の手順が便利です。

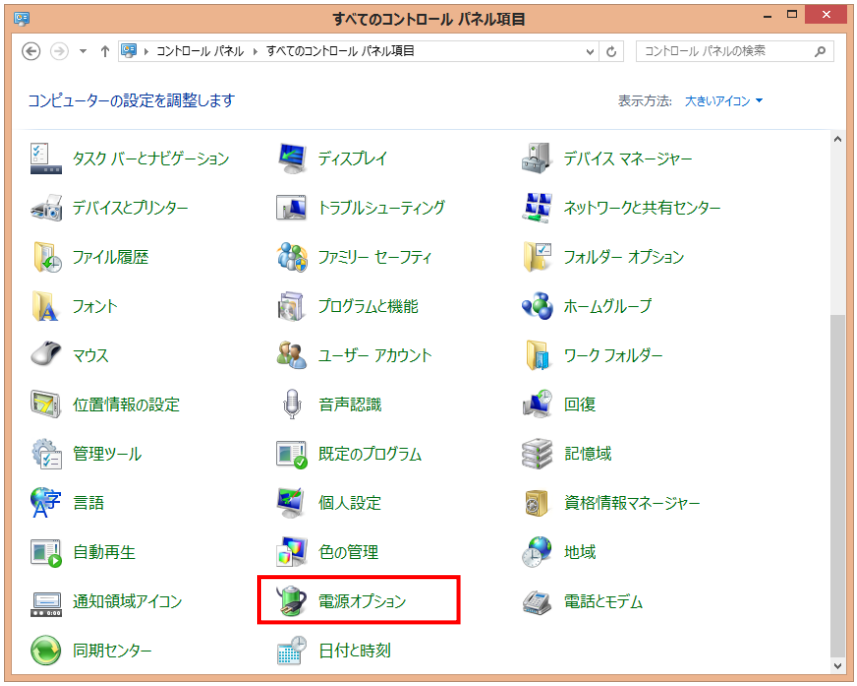




1. 「Windows」キー＋「R」キーを同時に押します。
2. 「ファイル名を指定して実行」画面の「名前」に「control」と入力します。
3. 「OK」をクリックします。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

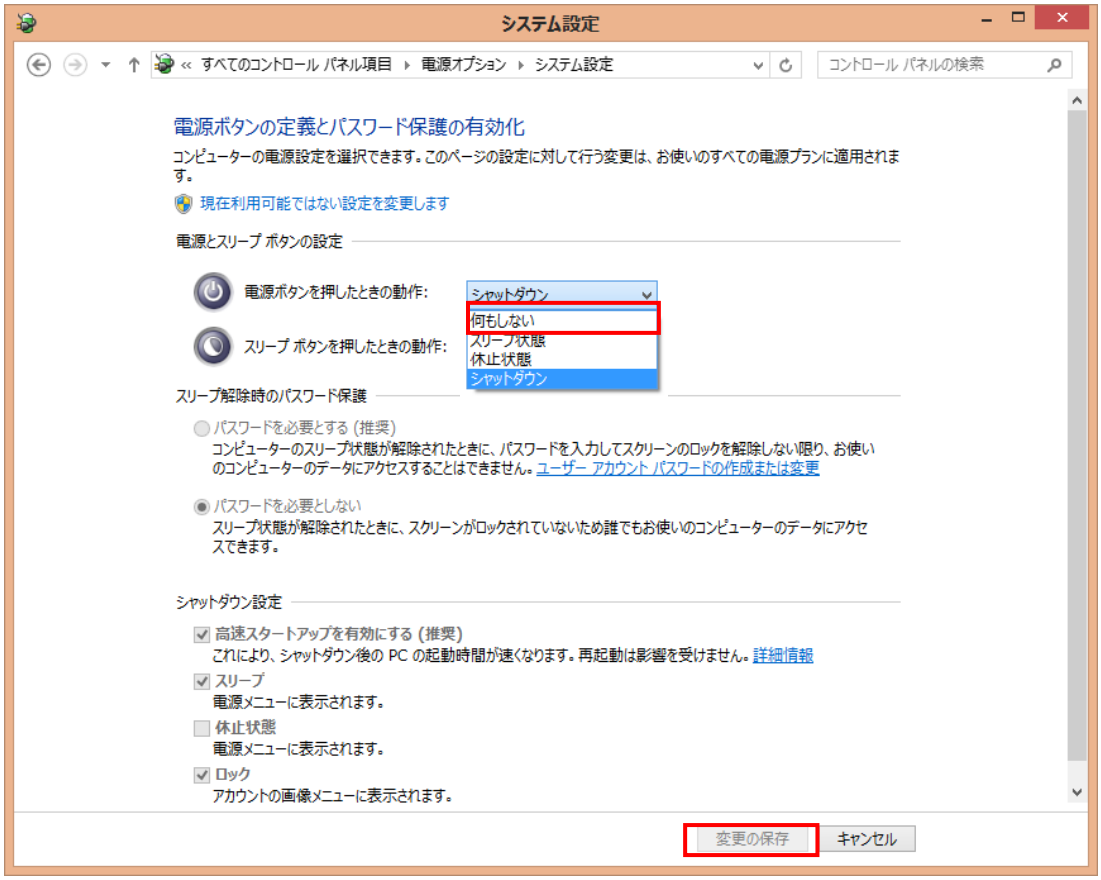
Step2.「すべてのコントロールパネル項目」画面から「電源オプション」を選択します。



Step3.「電源オプション」の画面で、画面左側のタスクペインから「電源ボタンの動作を選択する」を選択します

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

Step4.「システム設定」の画面で、「電源ボタンを押したときの動作」を選択し、表示されたメニューから「何もしない」を選択します



設定が完了しましたら、「変更の保存」を選択します。

以上で電源ボタンの設定は完了です。

「電源オプション」画面を閉じてください。

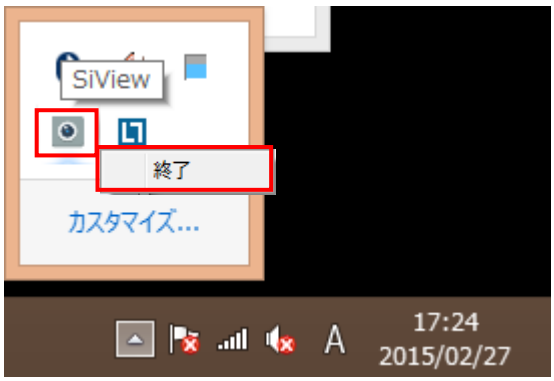
Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.6.4 プログラムアップデート

最新版がリリースされた場合、以下の手順にてアップデートを実施します。

Step1.「SiView」を終了します。

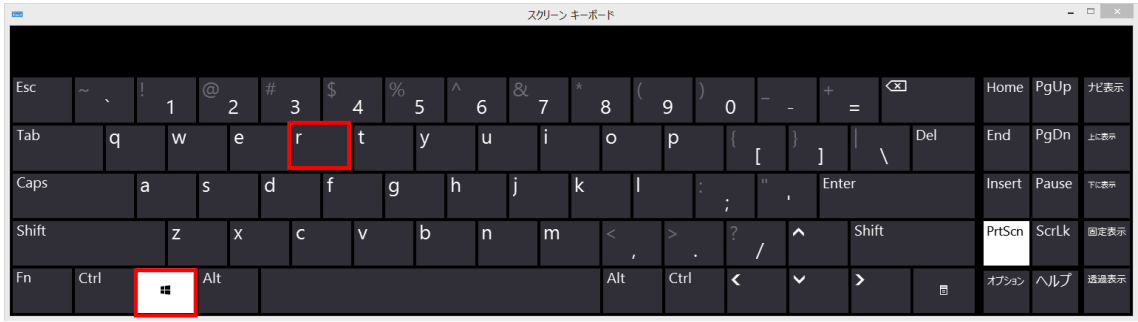
タスクバー右下のタスクトレイから、SiView のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「終了」を選択します。

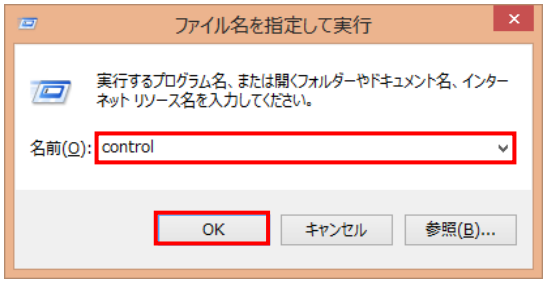


※ライブ画面を表示していない場合でも、本手順が必要となります。

Step2.「コントロールパネル」を表示します

以下の手順が便利です。

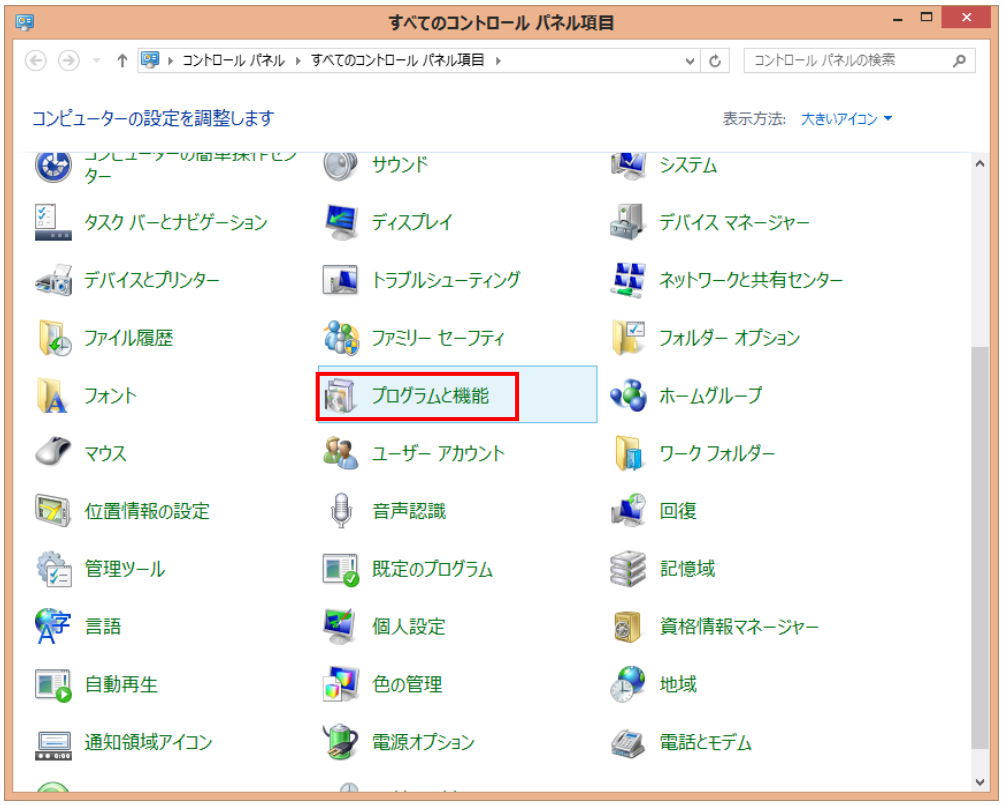




1. 「Windows」キー＋「R」キーを同時に押します。
2. 「ファイル名を指定して実行」画面の「名前」に「control」と入力します。
3. 「OK」をクリックします。

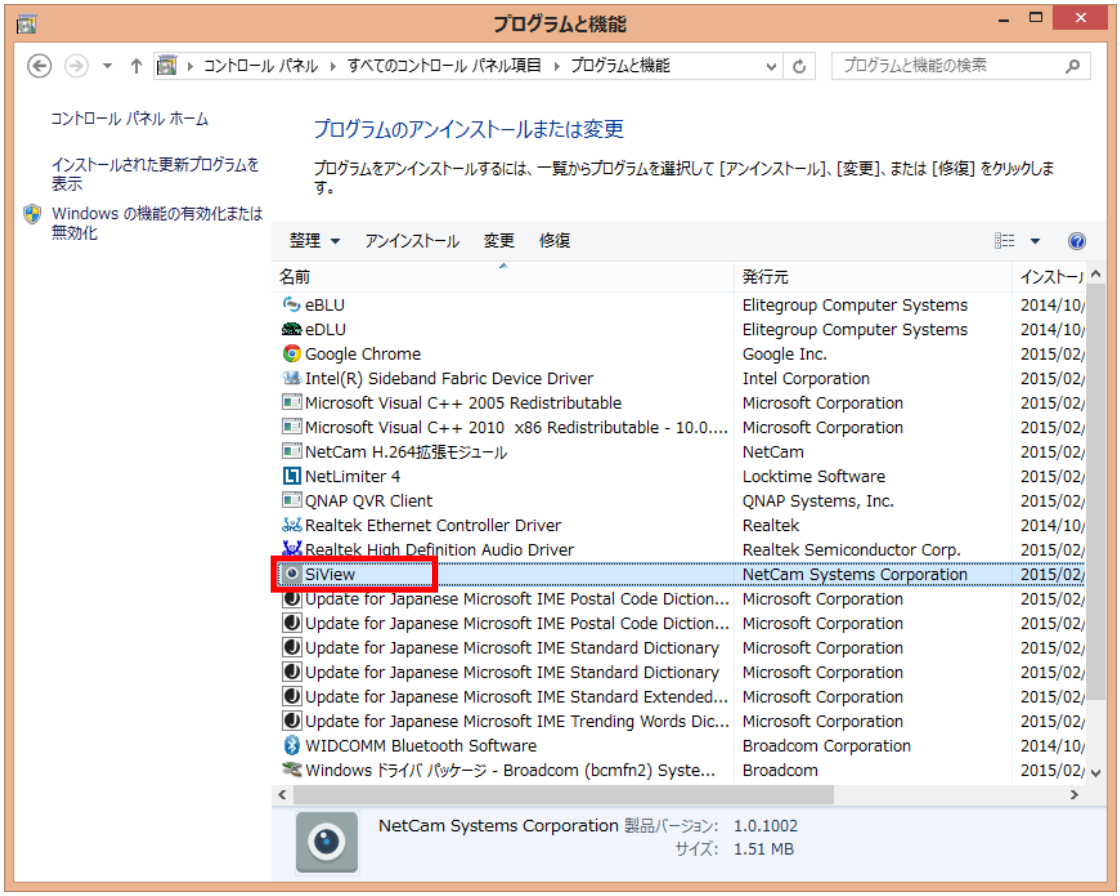
Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

Step3.「すべてのコントロールパネル項目」画面から「プログラムと機能」を選択します。



Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

Step4.一覧から「SiView」をダブルクリックします。

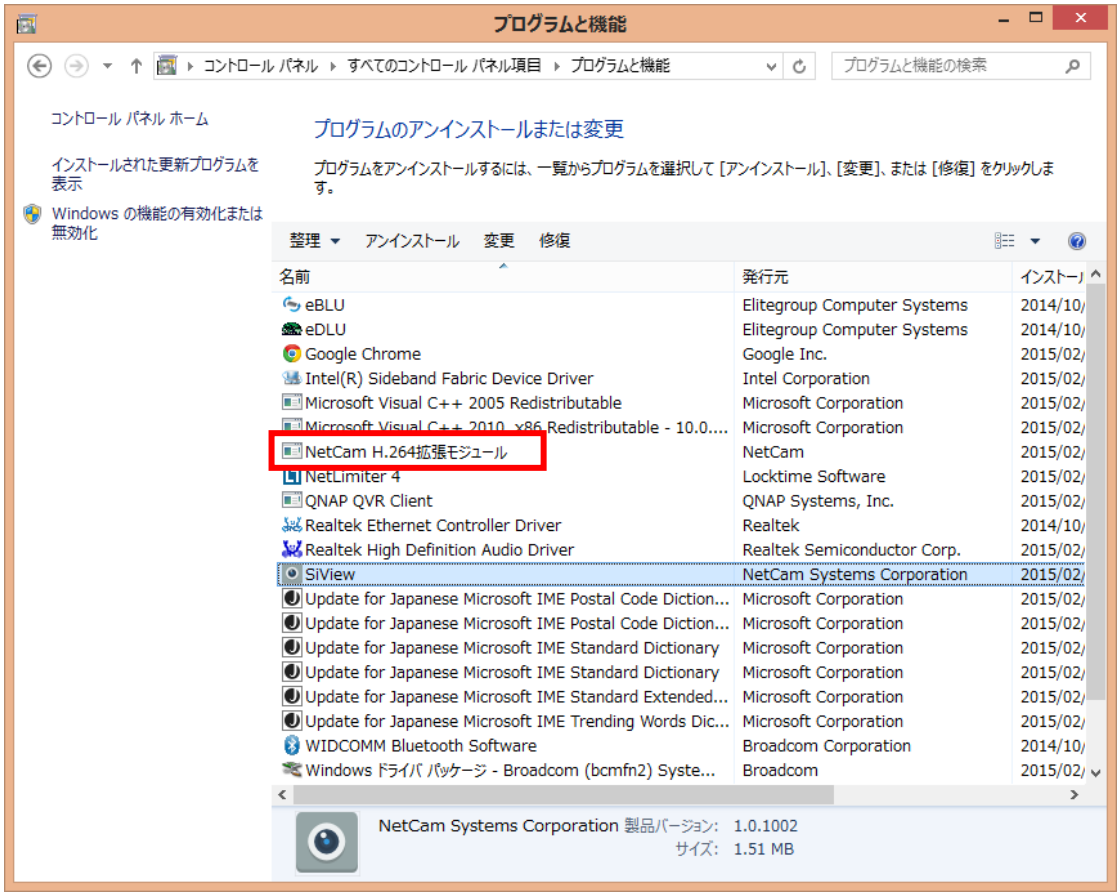


「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されるので、「はい」を選択します。

この後 SiView がアンインストールされます。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

Step5.一覧から「NetCam H.264 拡張モジュール」をダブルクリックします。

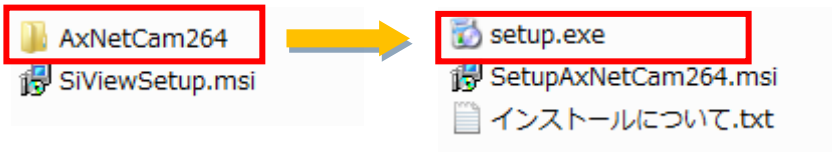


「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されるので、「はい」を選択します。
この後 NetCam H.264 拡張モジュールがアンインストールされます。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

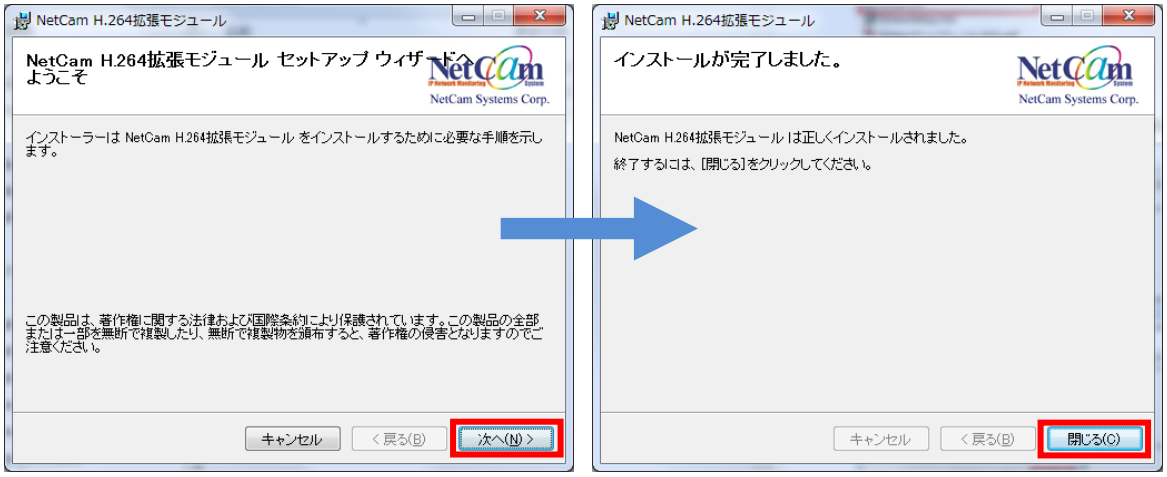
Step6.「NetCam H.264 拡張モジュール」インストーラー起動

最新版インストーラーフォルダ⇒AxNetCam264 フォルダの「setup.exe」を実行します。



Step7.「NetCam H.264 拡張モジュール」インストール。

セットアップウィザード画面から、「次へ」を選択します。



途中、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されるので、「はい」を選択します。

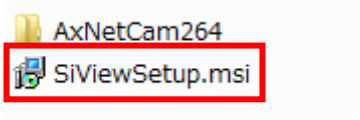
「インストールが完了しました。」と表示されたらアップデート完了です。

「閉じる」ボタンを押して終了してください。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

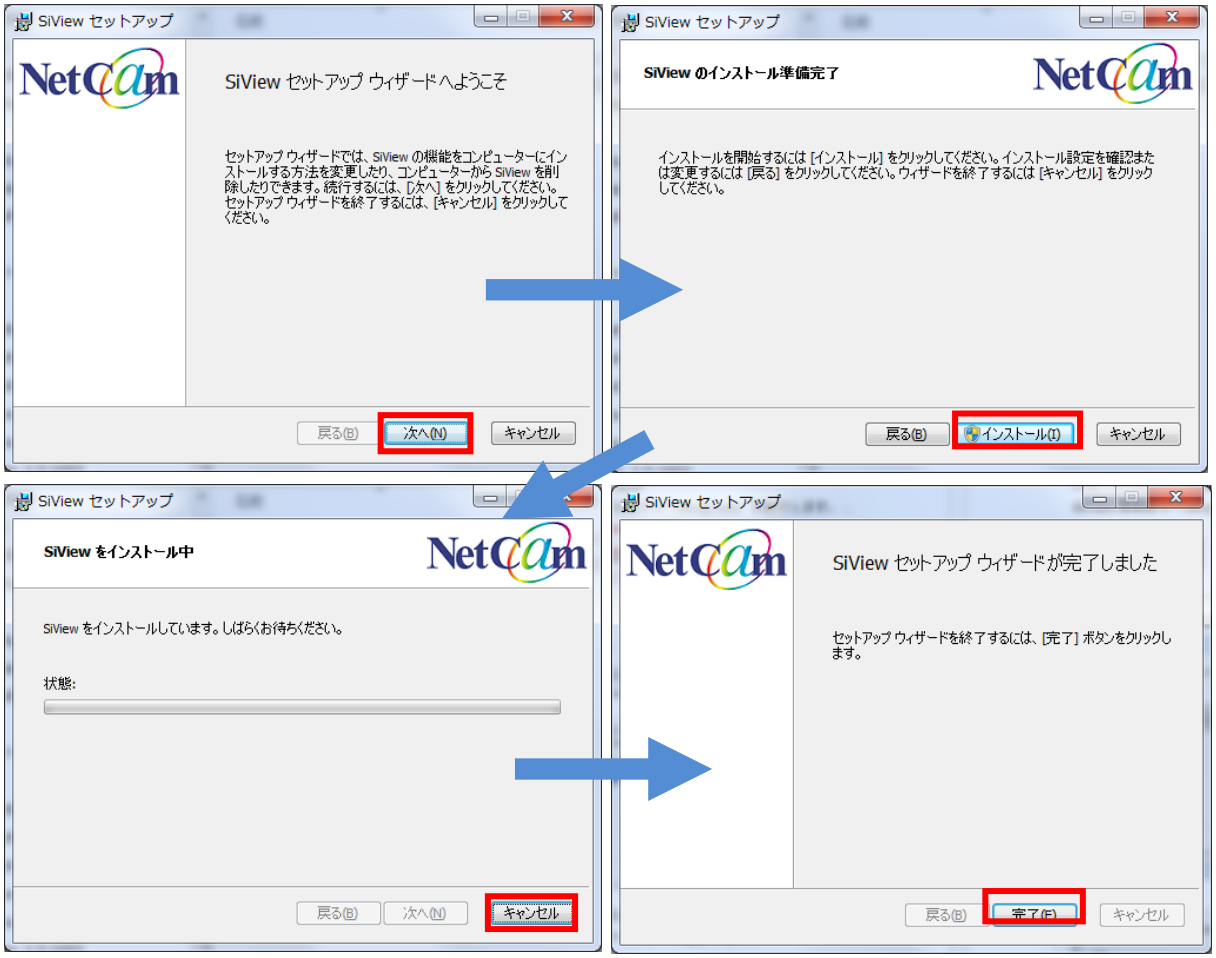
Step8.「SiView」インストーラー起動

SiView 最新版の「setup.exe」を実行します。



Step9.「SiView」インストール。

セットアップウィザード画面から、「次へ」を選択します。



途中、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されるので、「はい」を選択します。

「インストールが完了しました。」と表示されたらアップデート完了です。

「閉じる」ボタンを押して終了してください。

Copyright (c) 2017-2019 NetCam Systems Corporation. All Rights Reserved.

3.7 終了方法

本システムを終了する場合は、OS の再起動、シャットダウンを行ってください。
また、ソフトウェアのみ終了したい場合はライブ画面の Close ボタンから終了することもできます。

【開発】
株式会社ネットカムシステムズ
東京都千代田区外神田 3-10-3 プライム秋葉原ビル 6 階
http://www.netcam.co.jp/
E-mail: netcam@netcam.co.jp